



志をもって 未来を切り拓け

自学
温言温動

ひびきあいの日

(いじめを見逃さない日)

の取組を行いました

12月1日(月)に「ひびきあいの日(いじめを見逃さない日)」として、全校で縦割りの集団をつくり、これまでの取組について交流し合う活動が行われました。

「ひびきあいの日(いじめを見逃さない日)」の取組として、4月に全員が設定した「志」について、11/25～11/28までの1週間にどのような生活を送り、自分の生活についてどのように振り返ったかをワークシートにまとめました。

縦割りの交流では、自分の取組を発表するだけでなく、他の仲間の取組でよかったところを伝え合う場面も位置付けました。初めて話をする子もいたため、交流の前にアイスブレイクとして、自己紹介と自分の好きなことを伝え合いました。その後一言もしゃべることなく、ジェスチャーのみで誕生日順で並び替える活動を行い、少し場が馴染んだ雰囲気の中で交流を行いました。今回の取組を通して、人権三箇条の「一、志を尊重し、高め合おう」

「二、温言温動をたくさんしよう」「三、仲間のよさを自分の成長につなげよう」が高まり、梅林中学校全体の向上にもつながったと思いました



交流会の終わりに担当の鈴木 幸音先生が全校に話をしました。その内容を紹介します。

今は自分の志に向かって具体的に取り組んできた頑張りを振り返り、仲間に伝えることができましたか？そして、仲間の頑張りを自分のこれからの生活に生かそうと思うことはできましたか？私が見ていた中で、あるグループのAさんは、一番グループが全員自分のよさを話していて、特にAさんは自分の言葉で何がよかったのか、どういうところが素敵だったかについて話していたので、とても素晴らしいなと思って聞いていました。また、全体交流ではBさんが自分の志を評価してくれてうれしいという言葉があったり、Cさんが真似したい学べるところがあったりしたと話をしました。このように、私たちが先週取り組んできたことは、志を高めるところにつながっていますし、その取組の評価では、人権三箇条の「志を尊重し、高め合おう」につながっていると思います。真似したいとか、学べるところがあったという意見は、人権三箇条の3つ目、「仲間のよさを自分の成長につなげよう」というところにつながっていると思います。今日までの取組が、全て梅林中の人権三箇条につながっていると私は思います。このような取組や今日学んだことを通して、これからの生活でさらに人権三箇条の意識を高めてほしいと思います。

ひびきあいの日の取組を通しての生徒の感想を紹介します。

- ・交流を通して、目標としていたことが達成できても、それで終わりにするのではなく、新しい課題を見つけて、またその課題に向けて行動することが大切だと思った。
- ・一人一人が少し意識するだけで、学年の壁を越えて、温かい雰囲気を作れると実感した。この気づきを今日だけに終わらせず、これからの生活でも生かしていきたい。

特別支援学級

小中交流会を行いました

11月28日（金）に白山小と梅林小、華陽小の特別支援学級の児童が来校し、小中交流会を行いました。梅林中の生徒が司会進行を行ったり、ゲームの説明やゲームに使用するものを準備したりするなど、中学生が主体的に活動できていました。さらには、手作りのプログラムや飾りつけがあり、とても温かい雰囲気で行われました。

最初のゲームは、「バクダンゲーム」で、少人数のグループの中で音楽に合わせてボールを回し、音楽が止まったときに、ボールをもっていた子が紙に書かれた自己紹介の内容をみんなに伝えるものでした。「好きなペットは何ですか？」など、お互いのことを理解できるゲームでした。

次に、「お玉リレー」を行いました。このゲームは、卓球のピンポン玉を小さなスプーンを使って、いくつかの障害を乗り越えながらリレー形式で受け渡すものです。小学生の子が、小さなスプーンを使うことが難しいようであれば、お玉を使ってもよいというルールがあり、誰でも気軽にリレーができるように工夫されていました。

最後に終わりの会をした後、中学生がアーチをつくって、小学生の子を見送りました。最初表情が硬かった小学生の子も、ゲームを通して笑顔があふれ、楽しく和気あいあいとした交流会を行うことができました。



1日入学を行いました

11月27日（木）に白山小と梅林小、華陽小の小学6年生とその保護者の方が、梅林中学校に来校し、1日入学を行いました。初

めに中学1年生が CFB でも披露した「未来へのステップ」の学年合唱を行いました。CFB のとき以上の素晴らしい合唱を披露することができました。生徒会執行部からは「梅林中学校の紹介」を行い、少しでも梅林中学校のことを知ってもらおうと、クイズ形式で楽しく行うことができました。

授業参観の後には体育館に戻り、「在校生との交流会」を行いました。小学生が8名ほどの円の中に、中学2・3年生の1～2名が入り、小学生からの質問に答えるという異年齢での交流を初めて行いました。小学生からは「テスト勉強はどうやっているの?」「部活動は入った方がいい?」など、様々な質問が出てきて、それに対して中学生がわかりやすく、自分の経験をふまえて話をしていました。

あと4か月で小学生の皆さんは中学校に入学しますが、その不安を少しでも希望に変えることができればと思います。中学生も、中学校の先生たちも、皆さんの入学を心待ちにしています。



【1月のおもな予定】

- 6日（火） 冬休み最終日
ここタン入力日
- 7日（水） 冬休み明け授業再開
- 8日（木） 実力テスト（全学年）
- 13日（火）～14日（水）
3年後期期末テスト
4時間授業（全学年）
- 20日（火） 3年租税教室
- 21日（水） 岐阜県立高等特別支援学校検査
- 23日（金） ロング帰り会
 - ・1・2年テスト計画
 - ・3年私立受験に向けて
- 24日（土）～25日（日）
岐阜市展（メディアコスモス）
- 27日（火）～30日（金）
Gifu MIRAI' s Education Week（午後）